

2023年  
9月27日  
NO.49

# 全国OB会ニュース

日本貨物鉄道労働組合  
全国OB会  
発行人 藤原 博之

## 2023 全国高齢者集会

### <生き生きと安心して暮らせる社会をつくろう>

今年も、高齢者集会のオープニングは「暁鼓遊」の皆さんによる、和太鼓の勇壮なバチの共演で始まりました。

主催者を代表して挨拶にたった、退職者連合の人見会長は、本集会がコロナ前の2019年と同じ規模(1500名)で開催されていることを明らかにして三点について述べた。第一は、ロシアによるウクライナ侵攻が長期化の様相を呈していること。第二は、円安や物価の高騰に歯止めがかからない中での、岸田政権の政権運営の問題と支持率が低下していること。第三に、2024年度に日本の高齢化率がピークに達するなかでの年金・医療・介護などの社会保障制度に言及しました。そして、すべての人々の自由が保障される社会に、また、地域で安心して暮らせる社会に向けて共にガンバローと訴えました。

続いて、連合代表挨拶は、清水秀幸事務局長がおこない、来賓挨拶は、立憲民主党は大島企業・団体交流委員長、国民民主党・玉木代表、社民党・福島党首がおこないました。実行委員会構成組織団体の紹介のあと、野田那智子事務局長の基調報告(裏面参照)が行われました。

本日のメインは、評論家の寺島実郎氏による講演「世界の構造変化と日本の未来」でした。(講演資料と内容が手に入り次第送ります)冒頭、高齢者集会であることを意識して、老人の価値が高まっていることを「異次元の高齢化」の現実から語られました。すなわち、人口の4割を65歳以上が占め、有権者の人口は5割を超え、実際の投票人口で6割の人がいることから、ここを組織化することが選挙では大事なのではないかと苦言を呈したのです。そしてJR貨物にとっても勉強する必要があると思えたのが、太平洋側港湾の空洞化と逆に、日本海物流の増加という、物流構造の転換の動きをどうとらえるのかであった。

2023全国高齢者集会は、成功裡のうちに最後の「集会アピール」と人見会長の団結ガンバローで終了しました。